

近畿



181号



【初秋の水鏡（みずかがみ）】

春は桜のお花見、夏は芝生でラジオ体操、秋は紅葉狩り、冬は枯葉道の散策と春夏秋冬を通じて近隣住民の憩いの場となっている神戸市西区にある檜野台公園。初秋の風のない晴天の日に公園内調整池のそばを通ったら、空と雲と近くのマンションと公園の木々が水面にきれいに鏡面上に映り、南米ウユニ塩湖のようになっていました。(2019年10月撮影)

犬飼 保夫（航空・宇宙/総監）

目 次

	[項 目]	[執 筆 者]	[頁]
表 紙	初秋の水鏡（みずかがみ）	犬飼保夫	1
巻頭言	2021年度近畿本部新体制発足にあたり	田岡直規	3
近畿本部/支部 報告・予告			
	理事会だより（2021-No. 2）	藪内生死	4
	2021 年度第 2 回役員会議事録（案）	田岡直規	8
	近畿本部 2021 年度年次大会	藪内生死	11
	兵庫県支部 2021 年度年次大会	知福博行	14
	2021 年度近畿本部幹事プロフィール	「きんき」編集室	16
部会/活動グループ 報告・予告			
	近畿本部 機械システム部会	千田 琢・田中秀明・三浦浩明	22
	近畿本部 経営工学部会	古橋崇史	26
	近畿本部 上下水道部会	中村秀人	28
	近畿本部 繊維部会・化学部会	橋本隆幸	30
	近畿本部 繊維部会・化学部会・農林水産部会・環境研究会	綾木光弘	34
	近畿本部 化学部会	伊藤雄二	35
	近畿本部 情報工学部会	岡崎哲三・榎一憲生	36
	近畿本部 衛生工学部会	伊勢 博	38
	近畿本部 関西食品技術士センター	戸口昌俊	39
	近畿本部 ISO 研究会	竹内修治・村上禮三	40
	近畿本部 環境研究会	寺川博也・藤井 武	42
	近畿本部 技術士業務研究会	三木茂男	44
	近畿本部 品確研究会	岸田順三	46
編集室だより			
	9-10 月行事予定	「きんき」編集室	48
	編集後記	吉田富彦	48

2021 年度近畿本部新体制発足にあたり

～持続的な成長・発展に貢献 技術の融合と新たなイノベーション～

近畿本部長 田岡 直規



2021 年度近畿本部役員会でのご推薦を受け、7 月 7 日の統括本部理事会での審議により、近畿本部長を引き続き拝命致しました。

近畿本部会員の皆様、並びに協賛団体各社様に、紙面をお借りしてご挨拶申し上げます。

さて、日本技術士会は、技術士の社会的地位の向上と広く社会への貢献を目的として、組織的に技術士の活用促進、技術士の社会的活動の拡大支援に取り組んでまいりました。

この中、近畿本部は、正会員 1,900 名を超える全国最大の地域本部として発展し、会員の皆様のご尽力により 17 委員会、11 部会・9 活動グループ・1 支部が設立され、会員活動にも大きく寄与してまいりました。

現代は不確実性の時代とも言われております。

偉大な経営者ビル・ゲイツは、次のように言っています。

「人類史上の進歩のほとんどは、不可能を受け入れなかった人々によって達成された。」

人類史上数々のイノベーションは、この関西において、世界水準・最先端技術力を保有するハイテク企業や大学が中心となり、新しい取り組みをするというチャレンジ精神で、生み出されてまいりました。まさしく、関西には、科学技術に携わる技術者・研究者等によるイノベーションを生み出す高い潜在力と風土が培った独自の創造力と実行力があります。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の長期化による企業におけるリモートワーク、日本技術士会におけるオンラインの委員会や部会の拡大と定着、さらに昨今の DX 進展と、技術士としての活動も大きく変貌し、大きな転換点を迎えております。

関西全体、さらに日本全体の持続的な成長・発展に貢献するため、技術士が「未来を拓き次世代を創る技術のエキスパート」として活躍することが期待されております。

日本技術士会近畿本部は、是非このチャンスを生かし、日本全体の持続的な成長・発展に貢献するため、全国 8 地域本部の「地域創生と地域連携～地域ファースト」の核となるリーディング地域本部としての役割を担うとともに、地域創生と地域連携に寄与できる技術士のコアコンピテンシーの向上、技術者倫理観の醸成に全力を尽くしたいと思います。

日本技術士会は 21 部門の全ての技術分野に対応できるプロフェッショナル集団です。

来年は、**第 48 回技術士全国大会（奈良・関西）**が、「まほろばの国から未来社会へ！～技術の融合と新たなイノベーション～」を大会テーマに、2022 年 10 月 28 日（金）～31 日（月）に、なら 100 年会館・ホテル日航奈良で開催されます。会員の皆様におかれましては、是非、奈良に集結頂き、技術の融合により新たなイノベーションを生み出し、まほろばの国から未来社会へ向けて、日本全体の持続的な成長・発展への貢献を生み出す機会として活用頂ければと期待しております。

近畿本部会員の皆様、並びに協賛団体各社様には、なお一層のご支援とご協力を賜りますようよろしく、お願い申し上げます。